

## 7. 新規受検申込者が必要な提出書類

### (1) 住民票(受検資格に関わらず全員、提出が必要)

- 住民票コード(11桁の数字)を正確に記入すれば、住民票の提出は不要です。マイナンバーは使えません。住民票コードについて不明な点は、各市区町村にお問い合わせください。
- 住民票の記載事項に変更がなければ発行年月日は問いません。
- 住民票は交付された原本を提出してください。コピーは不可です。
- 外国籍の方は、国籍の記載のある住民票を提出してください。住民票コードは、国籍を確認できないため使えません。
- マイナンバーが記載された住民票は送付しないでください。

### (2) 卒業証明書(受検資格に応じて提出が必要)

- 卒業証明書の発行日は問いません。
  - 指定学科の表中で「(※履修条件有り)」が付記されている場合、当該指定学科卒の認定を受けるには、卒業証明書の他に成績証明書または履修証明書も併せて提出してください。(P4を参照)
  - 大学院修了の方は、その一つ前の学歴で受検資格を判断しますので、大学の卒業証明書を添付してください。
  - 大学から飛び入学により大学院へ進学した方  
以下にあげる①、②のいずれかの書類を添付してください。
    - ①大学が発行する「飛び入学であることの証明書」
    - ②「大学の退学証明書」と「大学院の入学証明書」なお、大学在籍時の学部学科が履修条件有りの指定学科であるとき、又は、指定学科であって、上記①②の書類に学部学科の記載が無いときは、「大学の成績証明書」も必要となります(指定学科については、P4を参照してください)。
  - 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方  
「学位授与証明書」を添付してください。  
専攻の区分が機械工学、電気電子工学、土木工学、建築学のいずれかのときは、大学指定学科卒業として取り扱います。専攻の区分が記載されている学位授与証明書を添付してください(学位授与証明書に専攻の区分が記載されていない場合は、大学の指定学科以外卒業として取り扱います)。
  - 指定学科の【表3】に記載されている「5年制高等専門学校(専攻科)」修了の方は、高等専門学校の卒業証明書と専攻科の修了証明書の両方の提出が必要となります。
  - 専門学校の高度専門士、専門士の場合は卒業証明書に加えて、その称号が付与されていることを確認できる書類も提出してください。なお、卒業証明書に高度専門士または専門士の記載があれば、卒業証明書だけで結構です。
- ※高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む)の合格者は、高等学校の指定学科以外の卒業と同等となります。(合格証明書(原本)を添付してください。)

### (3) 資格証明書(受検資格に応じて提出が必要)

- 受検資格の区分「ロ」の方は、「電気主任技術者免状のコピー」の提出が必要です。
- 受検資格の区分「ハ」の方は、「第一種電気工事士免状のコピー」の提出が必要です。(B票は作成不要)  
(以下の書類は不可)
  - ・第一種電気工事士試験合格証書 ・第一種電気工事士講習修了証 ・高圧電気工事技術者試験合格証書
- 受検資格の区分「ニ」の方は、「第二種電気工事士免状のコピー」の提出が必要です。

### (4) 検定区分資格の確認書類

- 検定区分資格の証明書(P2,1 (1)によっていずれか)
  - ①の該当者:技術士合格証(又は登録証)のコピー
  - ②の(A)の該当者:学科試験合格通知書のコピー及び卒業証明書(原本)
    - ・学科試験のみ受験時に受検資格とした学歴の卒業証明書の提出が必要です。
    - ・履修条件付きの場合は成績証明書または履修証明書の提出も必要です。
    - ・進学によって学科試験合格の有効期限が延長され、その延長された期間に受験する際は、進学先の卒業証明書も必要です。
  - ②の(B)の該当者:学科試験合格通知書のコピー

※学科試験合格通知書を紛失した時は、P32の再発行申請書をコピーし必要事項を記入のうえ再発行申請書と発行手数料(切手300円分)を同封して受検申込締切日までに受検申込してください。  
(再発行申請書と切手300円分はクリップでとめて封筒に入れてください。)
- ③の該当者:第一次検定の合格証明書のコピーまたは合格通知書のコピー

《重要》提出書類に記載されている氏名が現在と異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。